

3食育事業取組報告書 外ヶ輪小学校

食育活動区分	(該当するものを口で囲む) 育てる 作る ・ 食べる ・返す	実施年月日	5年10月12日～ 令和6年1月8日
教科名	家庭科	指導者	教諭 教諭
単元名	まかせてね今日の食事		
ねらい	○主食、主菜、副菜、汁物が揃った1食分の献立を立てることができる。 ○健康・安全・環境の視点から、調理計画や調理の仕方を工夫することができる。 ○家族や親しい人と楽しく食事をするための工夫を考え、実践することができる。		
児童・生徒の活動		支援・指導上の留意点	
「まかせてね 今日の食事」 6年生は、出前授業でおいしい弁当作りのポイントを学習をしたり、一人でお弁当を作る経験をしたりした。家族からアドバイス等(献立を相談したり、買い物と一緒にしたり、作り方を教えてもらったりする)を受け、一人でお弁当を作った。 【第1次】 ○弁当作りの出前講座 市教育委員会の刑部先生を講師にお迎えし、お弁当作りの出前講座を行っていただいた。 栄養バランスのよい弁当作りのポイントを考え、主食、主菜、副菜が入るように献立を考えた。 授業で分かったことや考えた献立を保護者に伝え、コメントを書いてもらった。 【第2次】 ○弁当のおかず作り(調理実習) 市教育委員会の刑部先生、栗山先生をお招きし、卵焼きと五目きんぴらの作り方を学習し、調理した。また、弁当箱におかずをつめる際のポイントも教えていただいた。 【第3次】 ○ふれあい弁当デー 冬休み前に、家の人と一緒にお弁当作りの計画を立て、自分のやる仕事を決めた。 冬休み中に弁当作りを実践し、3学期に発表会を行った。		・お・い・し・そ・うのキーワードをもとにお弁当作りのポイントを押さえる。 お・自分に合ったお弁当箱 い・いろいろきれい し・主食・主菜・副菜のバランス そ・それぞれ違った調理法 う・うごかないようにすきまなくつめる ・献立づくりでは、「6年生のための弁当作りガイドブック」や作成していただいた「弁当のおかずレシピ」を参考に考えた。 ・地域ボランティアの方々にも協力していただき、子どもたちの調理のサポートや安全管理をしていただいた。	
		資料 ・ワークシート ・6年生のための弁当作りガイドブック ・弁当のおかずレシピ ・ふれあい弁当デーカード	
成果と課題	【成果】①授業で学んだことをそのまま実践することができたため、子どもたちは意欲的に弁当作りに取り組んでいた。 ②学習したことを家庭に伝え、コメントをしていただくことにより、保護者の方にも弁当作りに協力してもらうことができた。 ③弁当作りの期間を冬休みに設定することで、子どもも保護者も余裕をもって取り組むことができた。 【課題】①家庭でなかなか実践できない子もいた。どうフォローしていくか考えていかなければならない。 ②新発田の食材を可能な限り入れるようにしていきたい。		
家庭・地域との連携	お弁当作り出前講座では、子どもたちが授業で学んだことが書いてあるワークシートを保護者に見てもらい、コメントを書いてもらった。そのため、ふれあいお弁当デーに向けて保護者も活動の流れを把握し、取り組んでもらうことができた。弁当作り実践後もカードにコメントを書いてもらい、子どもたちの活動にたくさんかかわっていただいた。コメントの中には、「家族みんなで喜んで食べた。」「全部自分で作ることができ、成長を感じた。」など嬉しい言葉がたくさん書いてあり、子どもたちも喜んでいました。		